

栄養管理ソフトウェア更新業務  
仕様書

令和7年12月

海 南 市

海南省栄養管理ソフトウェア更新業務に関して、必要条件は、この仕様書によるものとする。

## I. 業務の名称

海南省栄養管理ソフトウェア更新業務

## II. 履行期間

契約日から令和8年3月31日まで

## III. 業務の内容

### 1. 栄養管理ソフトウェアの調達

下記機能を満たす栄養管理ソフトウェアを調達すること。

基本機能	栄養管理	献立入力	献立は1日の食事区分(10時、昼食、3時等)を一覧表示で入力できること。 献立入力で栄養価が自動計算できること。 食種(3歳以上児、3歳未満児、幼児等)ごとに自動展開が可能なこと。
		献立一覧入力	献立を食事区分ごとに1週間、また1日の食種ごとに並べて入力、編集を行うことができること。 料理、食品、一人分分量(g単位)の情報が1画面で確認でき、日ごと、食種ごと、料理ごとにより移動、複写、入れ替えがドロップ&ドラッグで可能なこと。
		献立編集	献立を最大14日間、また1日の食種ごとに並べて入力、編集を行うことができること。 1日ごと、また食種ごと、食事区分ごとにより移動、複写、入れ替えがドロップ&ドラッグで可能なこと。
		献立まとめ編集	同じ食種で、またはある食種を、その他の食種に複写、移動、入れ替えを、期間を指定し行うことができること。
		料理サンプル	400種類以上のサンプル料理を収納していること。
		予定食数入力	期間を指定し、食種ごとに予定食数を入力できること。 献立と食数より、調理に使用する食品の予定総使用量を計算できること。
		実施献立	実施献立および実施食数の入力ができること。 実施食数および実施の献立・使用量・金額を保存(最長で10年

		間)できること。 使用した食品の金額を入力することで、1 人分の金額を計算できること。
園児管理		「クラス名簿」の作成ができること。 「給食管理」(給食開始・終了、食種の指定、休みなどの食事設定の入力)ができること。 「成長の記録」(身長・体重の身体計測の記録)ができること。 「カルテ管理」(禁食情報・注意事項など)と献立の「禁止食品チェック」「個別献立指示」ができること。 「個人食事摂取基準」(園児ごとの食事摂取基準の計算、園児用栄養目標用の計算時の園児集計)ができること。
発注管理		発注、仕入、日計、在庫(棚卸)を行うことができること。 発注書は書式を作成して使用可能であること。 1 食あたり、1 日あたりの材料費を算出できること。
帳票出力	以下の帳票が出力できること。	
	栄養価	○献立明細表 ○献立表 ○栄養評価表 ○チャート分析
	調理(Ⅰ)	○調理表 ○食種別調理表 ○調理指示表 ○料理別食品集計表 ○食品別仕込表 ○仕込札 ○食種別献立表 ○食種別予定献立表 ○料理別食数表 etc
	調理(Ⅱ)	○給食日報 ○予定実施献立表 ○献立金額明細表 ○給食だより ○週間献立表 ○月間献立表 ○献立一覧表 献立バランス表 ○献立アレルギー表 ○給食管理日誌 ○検食簿 ○衛星管理日誌 ○月間材料費一覧表 ○食種別材料費一覧表 ○食品の加熱加工の記録簿 ○残食率調査表 etc
	園児管理	○クラス別園児情報一覧表 ○給食台帳 食種別園児一覧表 ○料理別園児一覧表 ○食種別禁食チェック表 ○料理別禁食チェック表 ○食種別個別献立一覧表 ○園児別食事摂取基準一覧表 ○エネルギー・たんぱく質 人数分布表 ○園児別チャート分析 ○園児別献立明細表 ○園児抽出一覧表 ○成長の記録 ○成長記録一覧表 etc
	園児集計	○クラス別食数集計表 ○注意事項園児一覧表 ○禁食情報園児一覧表
	期間集計	○食種別予定食数表 ○平均給与量表 ○月間栄養報告書 ○栄養報告書(都道府県別、政令都市別) ○栄養報告書 期間集計表 ○栄養量および食品群別給与量表 ○給食内容検討表 ○給与栄養量表 ○年間栄養量表 ○食品群別給与量

			表 ○食種別年間給与量表 ○食品構成表 ○加重平均成分算出表 ○食数集計表 ○年齢構成および食事摂取基準表 etc
	複数園管理		園ごとにバックアップデータを取り、このデータを入れ替えて使用できること。
オプション	共有設定		有線ネットワーク(LAN)環境の複数パソコンで、データを共有して(サーバー内または親機パソコンの中にデータを集約)運用するためのオプションを有すること。
動作環境のスペック条件	パソコン	基本 OS	日本語版 Microsoft Windows 10、11 で稼働すること。
		本体 CPU	2 GHz 以上で稼働すること。
		本体メモリ	4GB 以上で稼働すること。
		ディスプレイ	解像度 1,280×800 以上で問題がないこと。
		ディスク空き容量	セットアップ時のハードディスク空き容量は、1GB 以上あれば問題がないこと。
		光学ドライブ	光学ドライブが内蔵されていないパソコンを使用する場合は、外付けドライブ、または電子メールにてダウンロード可能な URL 送付にて対応できること。
		その他	外部の記録媒体にデータのバックアップが可能であること。データの EXCEL 出力に対応していること。

## 2. 導入支援

下記内容に従い、導入支援を行うこと。

### (1) インストール設定

指定場所に訪問し、指定されたパソコンに新規インストール・ソフトウェア初期設定を実施すること。共有設定オプション有りの場合は、共有設定作業を実施すること。

### (2) データ移行(コンバート)

現行栄養管理ソフトウェア(献ダテマン)の献立・料理・食品データを移行(コンバート)すること。

### (3) 講習

栄養管理ソフトウェアの使用方法について、3時間程度の講習を実施すること。

### (4) 運用サポート

電話(フリーコール)、電子メール、FAXにて質問・問い合わせの対応を行うこと。

※インターネット環境が準備できる場合は、リモート(遠隔操作)でのサポートを実施すること。その場合、リモートツールの一時的なダウンロードは可能とする。

#### IV. その他

本仕様書に記載の無い条件については、委託者受託者協議の上、決定すること。

以 上